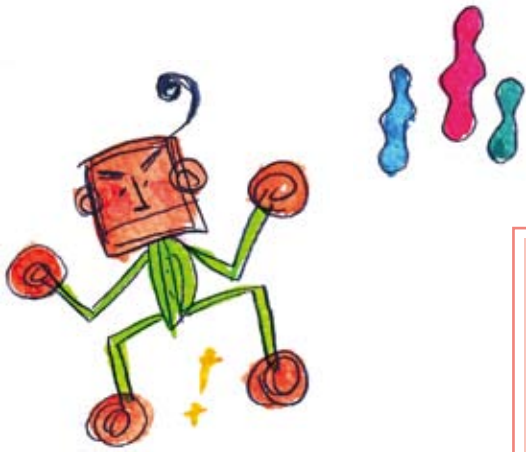


知識から、実践へ。確実なる一步を踏み出すために。



STORY① 育休取得前

彼は、何よりも仕事を優先していた。
たとえ妻や娘が風邪で寝込んでいても、
子育ての大変さ？
妻や義母がいるから大丈夫だ。

二人目の子どもが誕生するとき、
社内では、育児休暇取得が推進されていた。
義母も高齢になり、頼れないし、
あれこれ迷った末に1ヵ月半の取得を決めた。

ワーク・ライフ・バランスが 実を結ぶためのシナリオ。



STORY② 育休取得中

毎日がイライラする。
妻や娘とも、ぶつかりあう。
まったく思い通りにならない子育て。

会社の動向がわからない。
絆はメールだけ。
どうしようもない不安……。

一方、娘を通して地域との関わりが生まれる。
幼稚園行事や親同士の付き合いもあって、
多様な価値観、考え方を知った。



STORY③ 取得後

たった一度の人生を仕事だけで終わらせるのはもったいない。
優先順位が仕事から家庭に変わった今、
仕事では効率や成果を重視し、できるだけ早く帰宅する日々。

職場での会話も変わった。
家庭や趣味の話など、お互いをより深く理解し合え、
信頼関係が強くなったような気がする。

こうして
「多様な価値観を持つ人たちが認め合って、仕事をしていくこと」と
「お互いを思いやりながら、家族みんなで子どもを育てていくこと」は、
同じことだと気づいた。

